

文教部だより

～今回のテーマは「希望」です～

【発行者】金城中学校文教部

「希望に向かって」

PTA会長 藤若 将浩

今回のテーマ「希望」と言う意味を分かっているように分からない気がして、改めて意味を調べました。

「希望」とは、好ましいことの実現に対して「…したい」「望み」という意味と「…に望む」「挑戦」という意味があります。又、「夢」とは「妄想」であり希望とは異なります。

ある部のキャプテンが「優勝して、県大会に出場するぞ」と常日頃から部員達に言っているのを聞いていました。今まで公式戦で勝利に縁がなかった彼らは、今年飛躍的な活躍を見せてくれました。結果は見事に優勝を果たし、県大会への切符を手に入れました。

これは、県大会に出場したい気持ち（望み）を、優勝して県大会に出場する（挑戦）を目標に掲げ、日頃から頑張った成果だと思えます。

夢・希望、そして目標を持つことで、明るい気持ち、前向きな気持ちになれます。

夢をかなえるには自分一人の力では無理です。必ず友達（仲間）、先生、家族など周りの支えあつての実現だと思えます。

これからの中学校生活での部活や職場体験など色々な体験を通じて、将来に向かって前向きに頑張っている姿が見られることを希望します。

「夢や希望」

校長 阿部 哲彦

「夢や希望に向かって主体的に学ぶ生徒の育成」が島根県の教育目標の一つです。元プロ野

球選手であり名コーチとして、晩年は高校教師となった高島

導宏先生は、「夢や希望のない人生は、消化試合」と言っていました。そして、子どもたちに「夢を持って、夢を見つめる。」と言われ続けました。私は夢や希望を持てた人は、苦難に耐える力、乗りきる力がつくと思えます。つまり「夢や希望は人を強くする」ということです。私自身も、夢や希望を持ち、それを無我夢中で追い続けてきました。振り返ってみると、幸せな人生だと思えます。

金城中の子どもたちに夢や希望を持たせることができるような教育活動を行います。

「希望」

一年担任 新井 雅史

四月に金城中学校に赴任しました。私の実家は浜田市内にあることから、久しぶりの浜田勤務に胸弾ませています。約二十年ぶりの浜田市内は、大きく変わった様子に驚くことばかりです。金城中学校はどうでしょう。か？数年で大きく変わったことはいくつありますか？変わるという事は良いことばかりではないかもしれません。努力は日々続けていくことが大事です。私は、金城中学校が生徒一人ひとりとつとめて心地よい生活ができるようにどんなに良くもなっていく、様々な面で活躍できるように変わると信じています。一人ひとりの生徒と手を取り合せて今日よりも明日が楽しくなるような学校を一緒に作りましょう。宜しくお願いします。

「音楽の力」

ふたば学級担任 米花 良枝

私の教師生活は、大阪市の中学校から始まりました。その後、実家のある島根で教師をすることになり、都会の大規模の学校から島根の自然豊かな中学校や小学校に勤務しました。その間、様々な出会いがあり、多くのことを学ぶことができました。この度、金城中学校に転勤をし、新たな出会いがあり、自分がここで勤務をする意味を感じながら仕事をさせていただけです。担当教科は音楽。プライベートでは私も音楽活動をしています。学校では生徒の皆さんに生涯を通して音楽を楽しんでもらいたいという思いを込めて授業をしています。歌ったり、演奏したり、鑑賞をしたり、音楽の楽しみ方、鑑賞方を伝えていきたいです。なぜなら音楽は様々な場面でその力を発揮し、心を癒したり、力付いたり、生活になくてはならないものだからです。音楽の力、子ども達と共に磨いていきたいです。

「希望を胸に・・・」

一年副担任 小加本 裕真

今年度より縁あつて金城中学校で勤務させていただきましたことになりました。私は三隅町出身ということもあり、小さい頃から金城に来る機会が多くありました。毎日金城の水を食事と共に飲みながら育つてきました。今年の三月に大学を卒業したばかりで、わくわく・どきどき・ちょつと不安な社会人一年生の私の今の心境は、中学校に入学した頃の頃と似たものがあると感じています。毎日が

勉強の日々で、先生方や生徒、保護者の皆さんに手助けをしていただきながら、非常に充実していた日々を送ることができています。小・中とお世話になった先生方とお仕事を共にさせていただく機会もあり、懐かしさと共に地元で働くことの良さをひしひしと感じました。今の気持ちを十年後二十年後も持ち続けていきたいと思えます。よろしくお願ひします。

「一生懸命頑張る」

養護教諭・二年副担任 白瀬 富士江

数年前から、部活動の大会や演奏会などに出かけることが多くなりました。もともとスポーツが好きということもありますが、一生懸命頑張っているみんなの姿が見たい、応援したいという思いからです。目標に向かって一生懸命頑張っている姿はかっこいいですし、感動もします。それは勝ち負けには関係ありません。四月から金城中学校でもたくさん一生懸命な姿に出会いました。これからも体育大会などの学校行事で、みんなの「一生懸命」に出会って、一緒に感動したいと思つていきます。人生の中でも中学校の三年間は特に思い出に残る時間だと思います。一生懸命頑張ってください。

「希望の路」

三年主任 島津 理恵

「ねえねえ、母さんは将来何になりたい？」
以前、娘に聞かれ、少し驚いたことがある。自分では今の「将来」のつもりでいたのですが、さらにまだ「将来」があるとは、

正直考えていなかったのだ。以前あるALT(外国語指導助手)に聞かれた。「時間とか、お金とか、仕事のこととかを考えると、今好きな所に行けるとしたら、どこに行きたい？」回答を考えることは随分楽しかった。

この仕事をさせていたたいっていると、子どもたちの成長を目の当たりにし、心を動かされる機会が多々ある。子どもたちだけではない。例えばALTリン先生の家勉ノート(彼女は毎日日本語を勉強している)への取り組みを見ると、人間はいつでも希望を具現化する力を持つと確信する。果たして自分はどうであるのか。新しい赴任校ここ金城中で、日々成長していきたいと強く感じる春である。

「新しい出会い」

栄養士 佐々木 千桂

四月から金城中学校へ勤めることとなり、あつという間に数カ月が経ちました。
学校栄養士として二年目の今年、どんな学校へ勤務することになるのか、楽しみながら少しの不安を胸に金城中学校へやってきました。ランチルームで全校揃って食べる給食、出来立ての給食を食べることが出来る環境は、とても新鮮で、毎日楽しく過ごしています。そして、生徒のみならず、先生方、たくさんの方々とのお会いもありました。明るく活発な生徒のみならずの様子を見ながら、いつも元気をもらっています。みなさんの成長を支えられるおいしい給食を目指して、私も日々頑張っていきたいと思えます。よろしくお願ひします。

一年生のみなさんの
「希望」です。

青木 陽菜

私の中学校生活への希望は、部活と勉強を一生懸命に取り組みます。理由は、部活と勉強を両立させることは、難しいと思ったからです。

大野 洸

僕の希望は男女仲良く、楽しく勉強したいです。入学してから、ケンカもあったので男女仲良くしたいと思いました。

岡本 真大

ぼくは、希望という言葉を使いたくありません。なぜならつらいことがあっても、希望をめざして進んでいけば、たどりつけると思うからです。

鍛冶畑 陽希

僕は本を読むのが好きです。今までいろいろな本を読みました。これからもたくさん本を読みたいのです。



梶原 侑来

私は、勉強をしつかりとしていきたいです。テストなどで八十点以上をとりたいです。そのために復習や予習をがんばりたいです。

片岡 花

私が中学校生活で頑張りたい事は勉強です。中間や期末のテストで、どの教科も同じぐらいの点数を取れるように頑張りたいです。将来にも関わるので日々の授業や家勉をていねいに行っていきたいです。

河崎 武

中学校生活は、しっかりと勉強し、部活は一生懸命する。これを目標にし、これからそれをはたすために、取り組みたいと思います。

栗栖 結衣

私は中学校生活で勉強を頑張りたいです。定期テストで全教科八十点以上取れるようになりたいです。そのために、苦手な数学や理科などの勉強を頑張りたいと思います。

栗栖 利玖

僕は、陸上で全国大会に出場するために、部活をがんばりたいです。そして全国大会で優勝して日本で、有名な人になりたいです。

佐々尾 晃太

僕の将来の夢は、サッカー選手です。なぜならサッカーが楽しいからです。そして佐々木選手のように浜田市出身でプロになりたいからです。



笹後 乃愛

私は、勉強と部活の両立をがんばりたいです。そのために授業の話をしつかり聞いて、宿題をやつて、部活の時間に遅れないようにしたいと思います。

佐藤 綾芽

私は、部活と勉強を両立できる人になりたいです。部活では、技を決められるようになりたいです。勉強では、分からない所も無く、テストでも良い点が取れるようになりたいです。

下谷 如月

私の希望は、中学校に入学してから、特に数学と英語をやつてむずかしいと思うので、宿題をしつかりして、家勉ノートで復習などをやりたいです。

芹原 羽菜

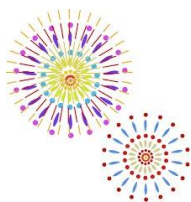
私の将来の夢は、たくさんの人を幸せにすることです。それは、いつも私がたくさんの人に幸せにもらっているからです。たくさんの人を幸せにできるように、自分にできることをやっしていきたいです。

竹田 えりか

私は、一生懸命勉強をして、テストでいい点を取れるように頑張りたいです。だんだん難しくなっていく中学校の勉強にもついていけるようにしたいです。そして、自分の将来の夢に向かって、しつかり学んでいきたいです。

竹原 佑哉

ぼくは、今年の吹奏楽コンクールで、習っているトランペットで出るから、ぜひとも金賞が取りたいと思っています。



中谷 美香

私は、部活をがんばりたいです。理由は、部活の先輩たちのようにみんなをちゃんとしきつて大会で活躍できる先輩になりたいからです。

永見 由奈

私は、テストで七十点以上とることです。毎日一時間以上がんばりたいです。将来の夢に向かって、しつかり努力をしていきたいです。

前田 愛音

私は、勉強をがんばりたいです。なぜなら、勉強をしないと入りたい高校に入れないからです。だから勉強をがんばりたいです。

三浦 侑也

ぼくは中学校で部活をがんばって高校に推薦で行く事を目標にして生活面や学習面もがんばっていききたいと思っています。

森 花凜



私は、部活の陸上をがんばりたいです。短距離だけではなくフィールド競技でも活躍することができるようになりたいです。

森 心人

ぼくの、将来の夢は、農業をすることです。食べた人が笑顔になれる野菜を作りたいです。そのために、学校でしつかりと勉強をして、部活もがんばりたいです。

横田 由夢

私は、勉強と部活をしつかりと両立したいと思っています。テストは平均くらいとりたいし、部活は自主練習をがんばります。

王津

僕の目標は、囲碁の全国大会に団体戦で出場し、予選を突破し、ベスト8に入ることです。そのためにも、ちゃんと勉強して強くなります。

以上二十四名

編集後記

第一号の文芸部だよりは、PTA会長、今年赴任された先生方、一年生の皆さんに「希望」をテーマに思いを綴っていただきました。私たちが中学生の頃とは大きく生活環境が変わっています。やはり学校生活のメインは「部活」、「勉強」ですね。入学したての頃の「頑張るぞ!」という気持ちを持ち続けて勉強していればなあ...とふと思つてしまいました。

【文芸部だより編集委員】

- 部長 中谷 美代恵
 - 副部長 植田 栄子
 - 部員 下谷 彰司
 - 部員 山根 公利
 - 部員 坂本 澄江
 - 部員 原田 美穂
 - 教職員 永安 裕子
 - 教職員 島津 理恵
- 平成三十年七月二十日発行